

苦しみの神秘



(受難の神秘)

火曜日・金曜日

第一の黙想

イエス、苦しみもだえる



ゲツセマネの園そのでイエスは、苦しみくるもだえながらも、
み旨むねに従したがうことを決意けついされます。

この一連いちれんをささげて、誘惑ゆうわくに陥おちいらないように目覚めめざめ
て祈いのる恵みめぐを聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

第二の黙想

イエス、むち打たれる

不正な裁判を受けたイエスはむち打たれ、ペトロにも裏切られます。

この一連をささげて、イエスがペトロにあわれみの目を向けられたことを思い、罪から立ち上がる恵みを聖母の取り次ぎによって願いまししょう。



第三の黙想

イエス、いばらの冠をかぶせられる



イエスは死刑しけいのせんこくを受け、兵士へいしたちのなぶり者ものになり、いばらの冠かんむりをかぶせられます。

この一連いちれんをささげて、誤解ごかいや侮辱ぶじよくをおそれずに信仰しんこうを生きることできるよう聖母せいぼの取り次とつぎぎによつて願ねがい
ましよう

第四の黙想

イエス、十字架を担う

主イエスは、十字架を担い、群衆のあざけりのなか
をゴルゴタの丘に向かってお進みになります。

この一連をささげて、わたしたちも日々、自分の十
字架を担って主に従っていくことができるよう聖母の
取り次ぎによって願いましよう。



第五の黙想

イエス、息をひきとる



十字架じゆうじかにつけられた主しゆイエスは、御父おんちちのみ旨むねを果たは

して、息いきをひきとられます。

この一連いちれんをささげて、救いすくの恵みめぐがすべての人ひとに与あた
えられるよう聖母せいぼの取り次とぎツによって願ねがいましょう。